

政治団体管理システム
「*Clean*」セミナー資料

株式会社ニューウイング
株式会社オーパシステムエンジニアリング



はじめに

平成21年度(1月1日～12月31日)より、政治団体の収入、支出及び資産等を記載した収支報告書の提出が政治団体に義務付けられました。

また、新たに創設された政治資金監査制度は、国会議員関係政治団体の収支報告の適正性の確保を図ることを目的として、外部性を有する第三者(登録政治資金監査人)による監査が必要となりました。

今後この流れは都道府県、政令指定都市の議員関係政治団体に発展していくものと考えられます。

登録政治資金監査人が国会議員関係政治団体のすべての支出をチェックする制度が導入され、収支報告書の提出に併せて、登録政治資金監査人が作成した政治資金監査報告書を提出しなければならなくなりました。

この度、前述した制度に対応できるソフト「Clean」を構築致しましたので、機能説明を含め、ご紹介させていただきます。



コンセプト

誰でも簡単に処理可能なシステム

簿記の知識がなくても自動仕訳で処理します。

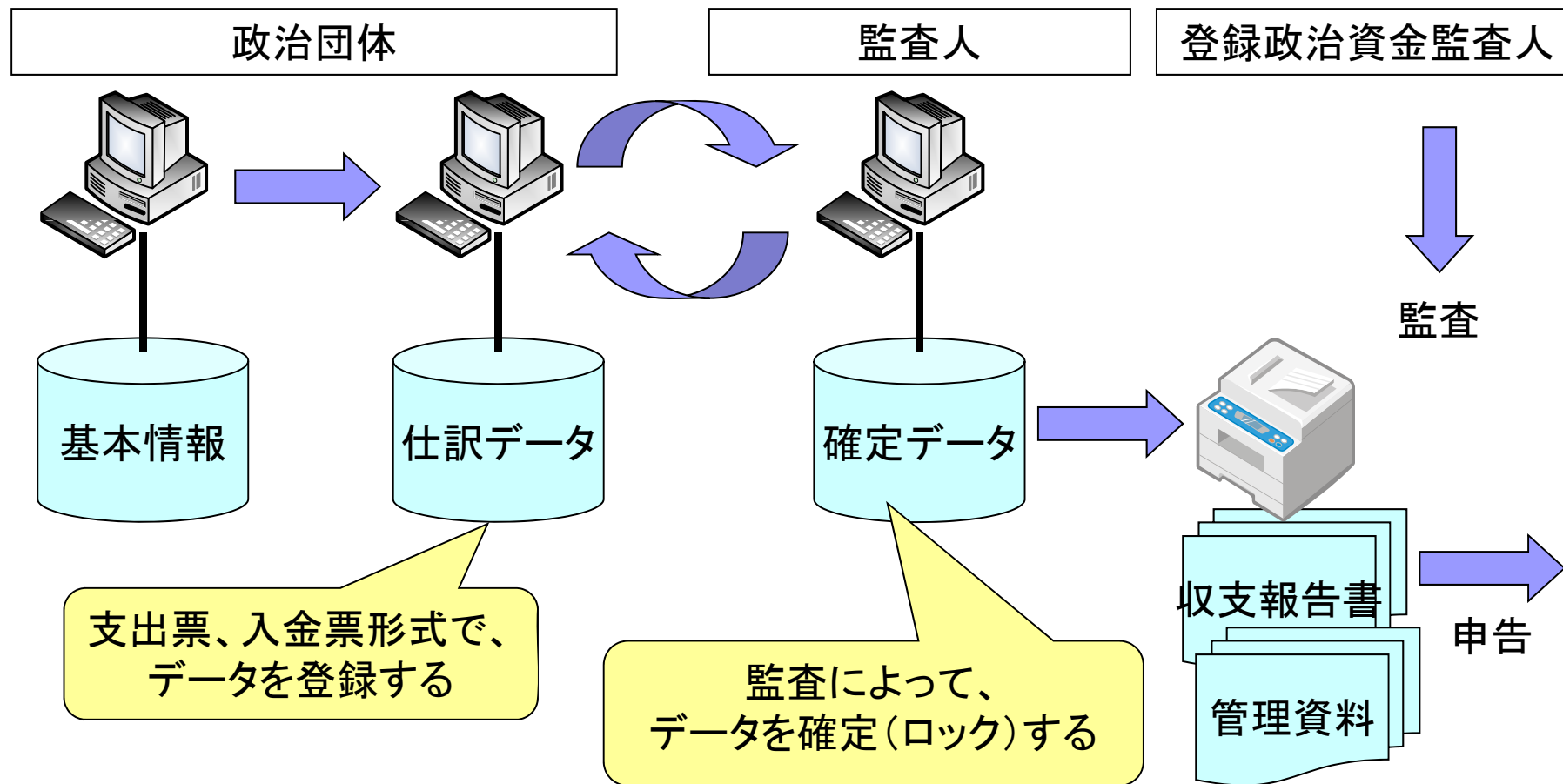
会計処理と収支計算が入力票から作成できます。

会計責任者が安心して使えるシステムです。

登録政治資金監査人にとって処理全体が把握でき、
監査報告書に自信をもてるシステムです。

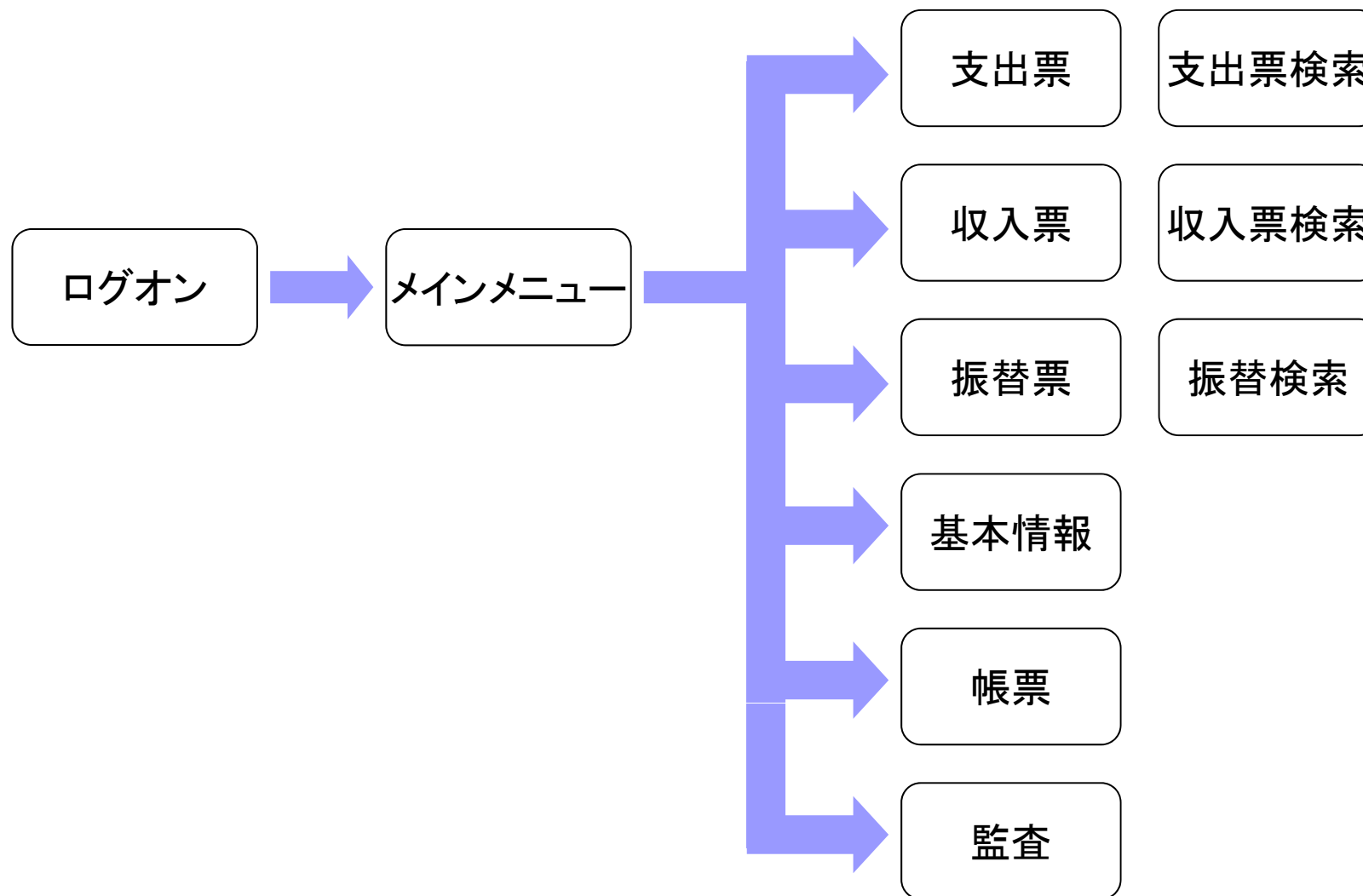
政治団体のすべてが使用することができるシステムです。

システムの流れ



※システムは、スタンドアロン版のみでの提供となります。

画面構成図



システム機能一覧①

マスタ(基準情報)

- ◆勘定科目マスタ
- ◆補助科目マスタ
- ◆寄付者マスタ
- ◆事業マスタ
- ◆取引先マスタ
- ◆党员マスタ
- ◆摘要マスタ
- ◆団体情報マスタ
- ◆資産マスタ(運用簿)
- ◆コントロールマスタ(各初期値設定)

支出仕訳

- ◆支出票入力
- ◆支出仕訳検索

収入仕訳

- ◆個人の負担する党費又は会費収入
- ◆寄付(政党匿名寄付除く)
- ◆政党匿名寄付
- ◆機関紙誌の発行事業
- ◆政治資金パーティー開催事業
- ◆その他の事業収入
- ◆借入金
- ◆本部又は支部から供与された交付金に係る収入
- ◆その他の収入
- ◆収入仕訳検索



システム機能一覧②

振替仕訳	<ul style="list-style-type: none">◆振替票入力◆振替仕訳検索
管理帳票	<ul style="list-style-type: none">◆単票(仕訳)◆仕訳表◆現預金出納帳◆元帳◆合計残高試算表
監査	<ul style="list-style-type: none">◆月次データロック◆月次データ解除

システム機能一覧③

収支報告書

- ◆第7号様式「収支報告書」
- ◆収支の状況
- ◆機関紙誌の発行、その他の事業による収入
- ◆借入金
- ◆本部または支部から供与された交付金に係る収入
- ◆その他の収入
- ◆寄付の内訳
- ◆寄付のうち寄付のあっせんによるものの内訳
- ◆政党匿名寄付の内訳
- ◆特定パーティの対価に係る収入の内訳
- ◆政治資金パーティの対価に係る収入の内訳
- ◆政治資金パーティの対価に係る収入のうち、あっせんによるものの内訳
- ◆支出項目別金額の内訳
- ◆政治活動費の内訳
- ◆本部又は支部に対して供与した交付金の内訳
- ◆資産等の統括表
- ◆資産等の項目別内訳
- ◆宣誓書
- ◆第8号様式 領収書等を徴し難かった支出の明細書
- ◆政治資金監査報告書
- ◆監査契約書

システム機能一覧④

政党交付金
使途等報告書
(開発予定)

- ◆使途等報告書
- ◆支出項目別金額の内訳
- ◆支部政党交付金の内訳
- ◆政党基金(支部基金)の内訳
- ◆領収書等を徴し難かった支出の明細書
- ◆宣誓書

画面紹介（デモンストレーション）

今後各地において行うセミナーで詳細な内容を紹介いたします。
是非、セミナーへご参加いただきましてご覧ください。

セミナーの開催はホームページでご案内します。

